

宮古市地域通訳案内士育成等計画

令和 7 年 5 月 30 日

1 地域通訳案内士育成等計画の作成主体

宮古市

2 区域

宮古市の全域

3 通訳言語

英語

4 受験資格

宮古市地域通訳案内士の受験資格として、次表の語学力を必須とする。

言語	条件
英語	TOIEC 650 点以上 または 実用英語技能検定 2 級以上

<日本語以外を母語とする者>

研修参加申込時に、以下の要件のいずれかを満たすことを確認する。

- ① 日本語能力検定 N2 以上
- ② 日本語教育専門家による面談の結果、日本語能力試験 N2 に相当する日本語能力を有していると判断される者

5 宮古市地域通訳案内士の認定要件

口述試験及び筆記試験への合格、及び市が指定する研修への出席を認定要件とする。

(1) 研修（計 40 時間）

市が指定する全ての研修への参加

(2) 筆記試験

宮古観光文化交流協会が実施する「もてなし検定（一つ星）」の合格

(3) 口述試験

一人あたり 15 分程度とし、英会話スキルやガイド能力等を審査する。

6 研修内訳

項目	概要	時間	研修講師
I 導 入	【オリエンテーション】 宮古市における地域通訳案内士制度の必要性及び、インバウンド受入体制の現状、展望、制度概要について理解を深める。	1	自治体職員
II 旅行者受入	【旅行者受入研修】 旅行者受入に係る接遇・マナー及び満足度向上に関する理解を深める。	1	専門講師
III 宮古市及び市内観光に関する研修	【観光事業研修】 観光イベントや情報発信等、宮古観光文化交流協会の取り組みについて理解を深める。	1	観光協会職員
	【震災伝承・防災研修】 東日本大震災により甚大な被害が出た宮古市田老地区の復興や、当時の状況、後世への教訓、防災の重点ポイント等を学ぶ。	4	専門ガイド
	【三陸ジオパーク研修】 三陸ジオパークの概念や、浄土ヶ浜をはじめとする宮古市内のジオサイトについて理解を深める。	2	三陸ジオパーク認定ガイド
	【みちのく潮風トレイル概要研修】 みちのく潮風トレイルの概要やハイキング文化、欧米豪を中心とする外国人ハイカーの趣好等について理解を深める。	1	専門講師
	【みちのく潮風トレイル実踏研修】 みちのく潮風トレイルの市内コースを歩き、ルートや自然ガイド時の注意点、欧米豪を中心とする外国人ハイカーのおもてなしポイントを学ぶ。	4	専門ガイド
	【芸能・伝統研修】 宮古市内の地域芸能や伝統について理解を深める。	1	専門講師

	【地理・歴史研修】 宮古市内の地理や歴史について、理解を深める。	1	専門講師
Ⅳ 語学研修	【英語観光案内研修】 観光案内に特化した研修により、英語ガイドスキルを向上させる。	2	専門講師
Ⅴ 旅程管理	【旅程管理講習】 一般的な旅程管理やツアー造成等について理解を深める。	2	専門講師
Ⅵ 現場実習	【外国人観光客対応実習】 海外客船の寄港時、又はみちのく潮風トレイルのツアー催行時に、通訳業務を行う。	15	自治体職員
Ⅶ もてなし検定	【もてなし検定講習】 もてなし検定（一つ星）に相当する、宮古市に関する内容を学ぶ。	1	観光協会職員
	【もてなし検定（一つ星）受験】	1	
Ⅷ 救急救命	【救急救命講習】 心肺蘇生やAEDの取り扱い等についての講義を受講する。	3	消防署職員
合計 40 時間			

7 実施時期

実施内容	実施時期	備考
研修実施に向けた準備	4～7月	委託者の決定、研修講師等の調整
受講者募集期間	7月	市広報、HP、SNSでの募集
研修実施期間	8～12月	研修の受講
筆記試験	12月	もてなし検定（一つ星）の受験
口述試験	1～2月	口述試験の受験
地域通訳案内士の登録	3月	認定式及び登録

8 地域通訳案内士登録簿を備える一の市町村又は都道府県

宮古市

9 登録後の通訳案内士の育成

宮古市地域通訳案内士認定者の能力の維持・向上のためのスキルアップ研修として、外国客船寄港時の通訳案内業務実習や、外国人が参加するみちのく潮風トレイルツアー同行実習等を実施する。

10 地域通訳案内士の活躍の支援について

- ・ 地域通訳案内士の語学力向上を目的とした研修を実施する。
- ・ 外国客船寄港時や、みちのく潮風トレイル等を対象とした外国人参加ツアー実施時において、通訳業務従事の案内を行う。
- ・ ランドオペレーター（現地地上手配旅行会社）等からの問い合わせがあった際や旅行会社等への営業活動の際に、地域通訳案内士の情報提供を行う。
- ・ 地域通訳案内士の情報をホームページ等に掲載し、活躍の機会を創出する。